

2025年6月20日

各 位

会 社 名 東京建物株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 小澤 克人
コ ー ド 8804 東証プライム市場
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 春永 宗俊
(TEL (0 3) 3 2 7 4 - 1 9 8 4)

**個人投資家向けサステナビリティボンドの発行及び
国内公募社債市場初となるインターネットを重点的に活用した募集販売に関するお知らせ**

当社は、個人投資家向けに「東京建物 Brillia サステナビリティボンド」（以下、「本社債」）の発行を予定しておりますので、お知らせします。本社債は社会課題の解決と環境配慮を目的としたサステナビリティボンド（*1）であるとともに、国内公募社債市場初（*2）となるインターネットを重点的に活用した募集販売を予定しています。

1. 本社債発行の目的・背景

当社グループは、SDGs のターゲットイヤーである 2030 年を見据えた長期ビジョン「次世代デベロッパーへ」に基づき、「社会課題の解決」と「企業としての成長」をより高い次元で両立するため、グループ全体で積極的にサステナビリティへの取り組みを推進しております。

当社は 2015 年 7 月より個人投資家向け社債を複数回発行しておりますが、今回は新たな試みとしてインターネットを重点的に活用した募集販売を予定しております。

事務主幹事は、オンライン総合証券最大手の株式会社 S B I 証券（*3）が務め、みずほ証券株式会社（販売委託：楽天証券株式会社）、大和証券株式会社、S M B C 日興証券株式会社各社のオンライントレード部門を通じて、インターネット中心にお取引されている個人投資家の皆様に当社の取り組み及び本社債の購入機会をご案内したいと考えております。

本社債の詳細及びお申込みについては下記 URL より各証券会社ホームページをご参照ください。

株式会社 S B I 証券	https://www.sbisec.co.jp
みずほ証券株式会社	https://www.mizuho-sc.com
大和証券株式会社	https://www.daiwa.jp
S M B C 日興証券株式会社	https://www.smbcnikko.co.jp

2. 本社債の概要

名称	東京建物株式会社第 36 回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (サステナビリティボンド) 愛称「東京建物 Brillia サステナビリティボンド」
発行年限	7 年
発行額 (予定)	100 億円
利率 (仮条件)	年 1.45%～年 2.05%
条件決定日 (予定)	2025 年 6 月 27 日
募集期間 (予定)	2025 年 6 月 30 日から 2025 年 7 月 10 日まで
払込期日 (予定)	2025 年 7 月 11 日
償還期日 (予定)	2032 年 7 月 9 日
取得格付 (予定)	A (株式会社日本格付研究所 (以下、「JCR」)) 格付は 2025 年 6 月 27 日に決定予定
主幹事会社	株式会社 S B I 証券、みずほ証券株式会社、大和証券株式会社、S M B C 日興証券株式会社
サステナビリティファイナンス・フレームワーク評価	SU1(F) (JCR)

3. 本社債の資金使途 (予定) 及びサステナビリティファイナンス・フレームワークに関する事項

1) 資金使途 (予定)

本社債により調達された資金は、全額を当社が策定したサステナビリティファイナンス・フレームワーク PART II “顧客・社会の多様なニーズの実現等を通じて「場の価値」と「体験価値」を創出するまちづくり “の適格クライテリアを満たすグリーンプロジェクト (*4) 並びにソーシャルプロジェクト (*5) である「Brillia ist Tower 勝どき」の取得・建設資金のリファイナンス及び、グリーンプロジェクトである「中野セントラルパークサウス」の取得・建設資金のリファイナンスに充当する予定です。

2) 外部評価

サステナビリティファイナンス・フレームワークについては、JCR から「JCR サステナビリティファイナンス・フレームワーク評価」(*6) の最上位評価である「SU1(F)」の評価を取得しております。

(*1) サステナビリティボンド

調達資金の使途が、①環境改善効果があること (グリーン性) 及び、②社会的課題の解決に資するものであること (ソーシャル性) の双方を有する債券です。

(*2) 国内公募社債市場初となるインターネットを重点的に活用した募集販売

募集総額 50 億円以上の国内公募社債のうち、過半 (50%超) をインターネットで募集販売することを前提としたものとして初の事例 (2025 年 6 月 20 日現在、株式会社 S B I 証券調

べ)

(*3) オンライン総合証券最大手の株式会社 S B I 証券

国内初となる証券総合口座 1,400 万口座を達成（口座数には、S B I ネオトレード証券の口座数、FOLIO の口座数を含みます。「国内初」について、比較対象範囲は日本証券業協会の会員 264 社です。（2025 年 3 月 11 日現在、各社公表資料等より株式会社 S B I 証券調べ）

(*4) グリーンプロジェクト

下記①～④の第三者認証機関の上位 2 つの認証／再認証のいずれかを取得済みもしくは今後取得予定の物件

- ① DBJ Green Building 認証における 5 つ星または 4 つ星
- ② CASBEE-建築（新築）における S ランクまたは A ランク
- ③ BELS 認証における 5 つ星または 4 つ星
- ④ BELS における ZEB 認証取得（Nearly ZEB、ZEB Ready、ZEB Oriented を含む）

(*5) ソーシャルプロジェクト

下記のいずれかに資するプロジェクト

- ① 必要不可欠なサービスへのアクセス
- ② 社会経済的向上・エンパワーメント

(*6) JCR サステナビリティファイナンス・フレームワーク評価

サステナビリティファイナンス・フレームワークに基づき調達される資金が JCR の定義するグリーンプロジェクトまたはソーシャルプロジェクトに充当される程度ならびに当該サステナビリティファイナンスの資金使途等にかかる管理、運営及び透明性確保の取り組みの程度を評価したものです。

このお知らせは、当社の第 36 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティボンド）発行に関して一般に公表するための発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

以上